

ニプロ株式会社

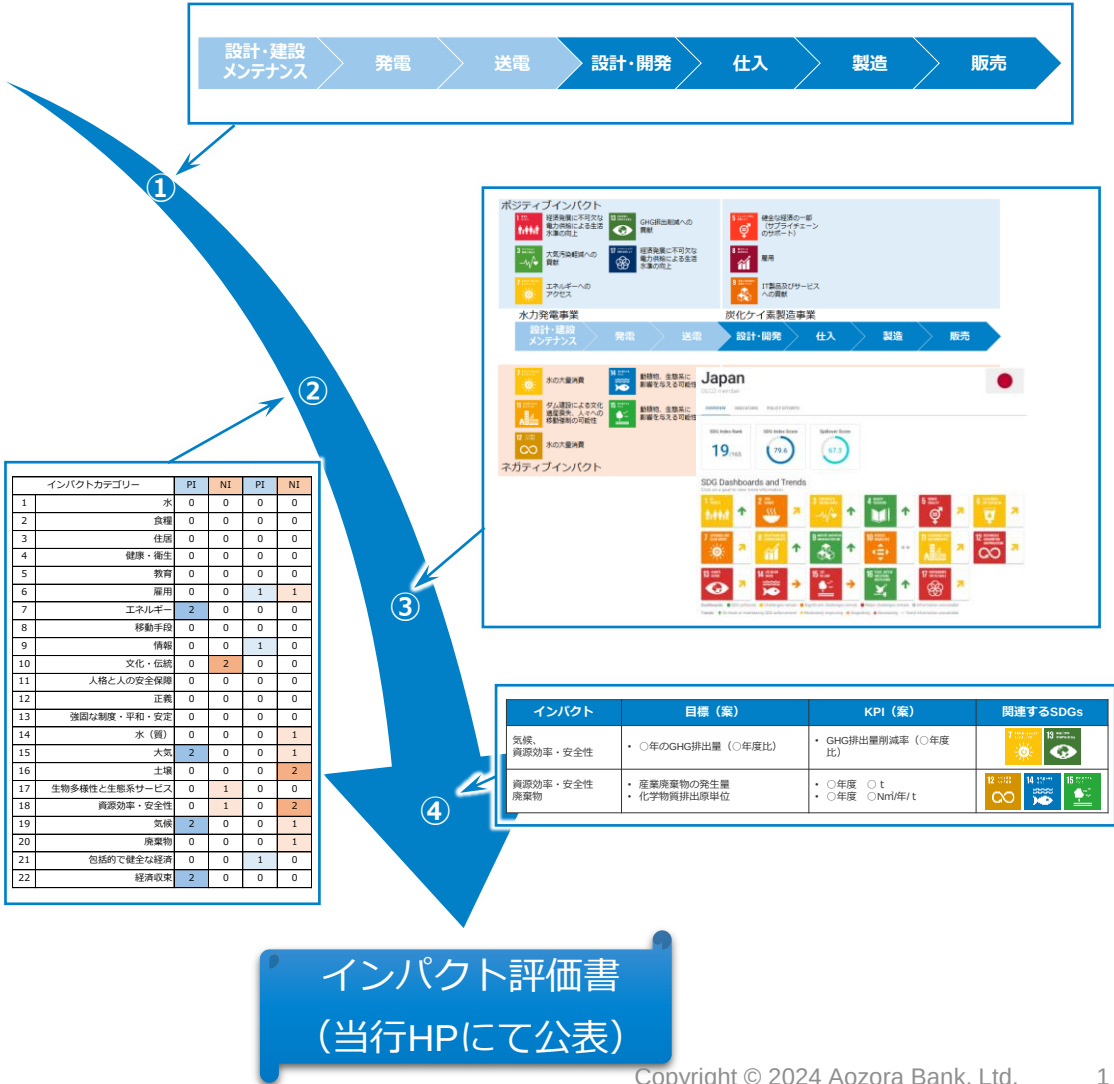
インパクト評価書

2024年5月28日

インパクト分析フロー

- 下記のフローで当社のインパクト（環境・社会・経済に与える影響）を分析いたしました。

工程		内容
①	バリューチェーン分析	事業を各工程で区切り、価値創造プロセスを整理することで、インパクト分析の下地を作ります。
②	インパクトマッピング	国際標準産業分類（ISIC）を用いて、業種別の一般的なインパクトを22項目で確認します。
③	インパクトの特定	①、②、そしてヒアリング結果等からインパクトを特定し、SDGsとの関連性や社会的なニーズ等との整合を確認します。
④	目標・KPI設定	特定したポジティブインパクトが増大、あるいはネガティブインパクトが抑制されるような目標とKPIを設定します。



- ・ 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料ならびに当社グループへのインタビューから特定しました
- ・ 各事業の川下（販売先）として、病院経営を設定しております。

当社事業

事業分野：医療関連事業



事業分野：医薬関連事業



事業分野：ファーマパッケージング事業

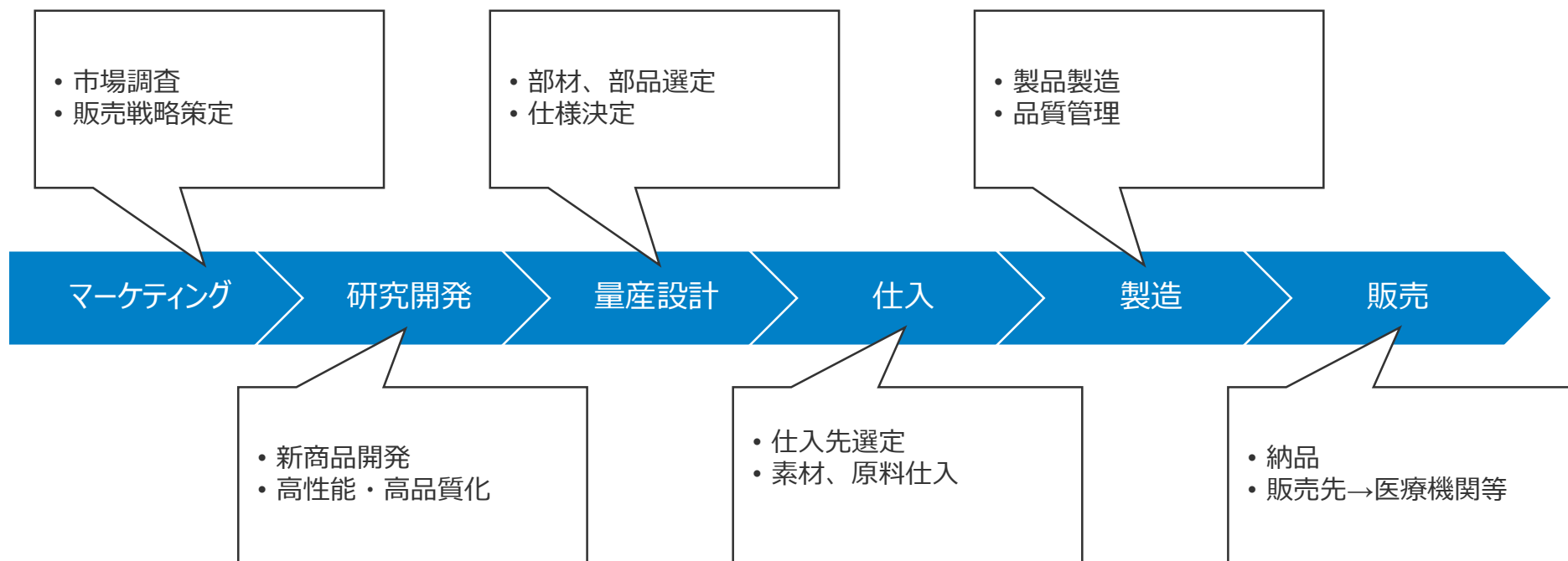


川下：病院経営



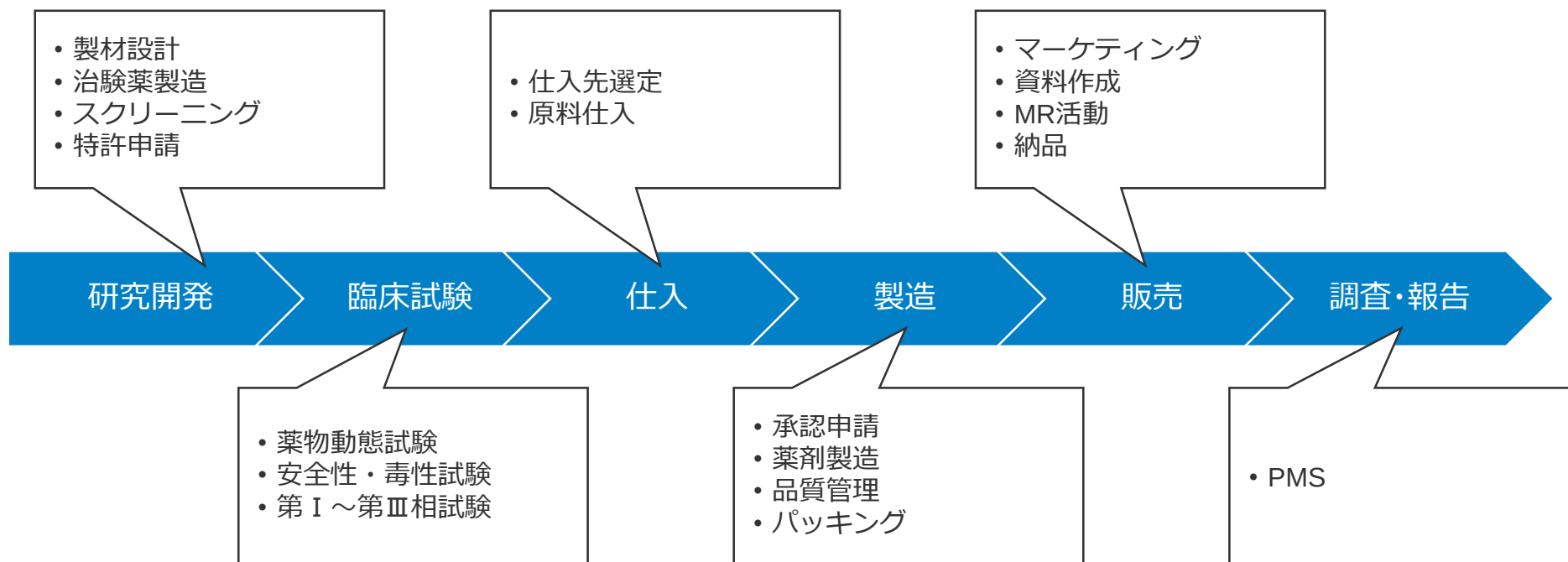
- 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料ならびに当社グループへのインタビューから特定しました

事業分野：医療関連事業



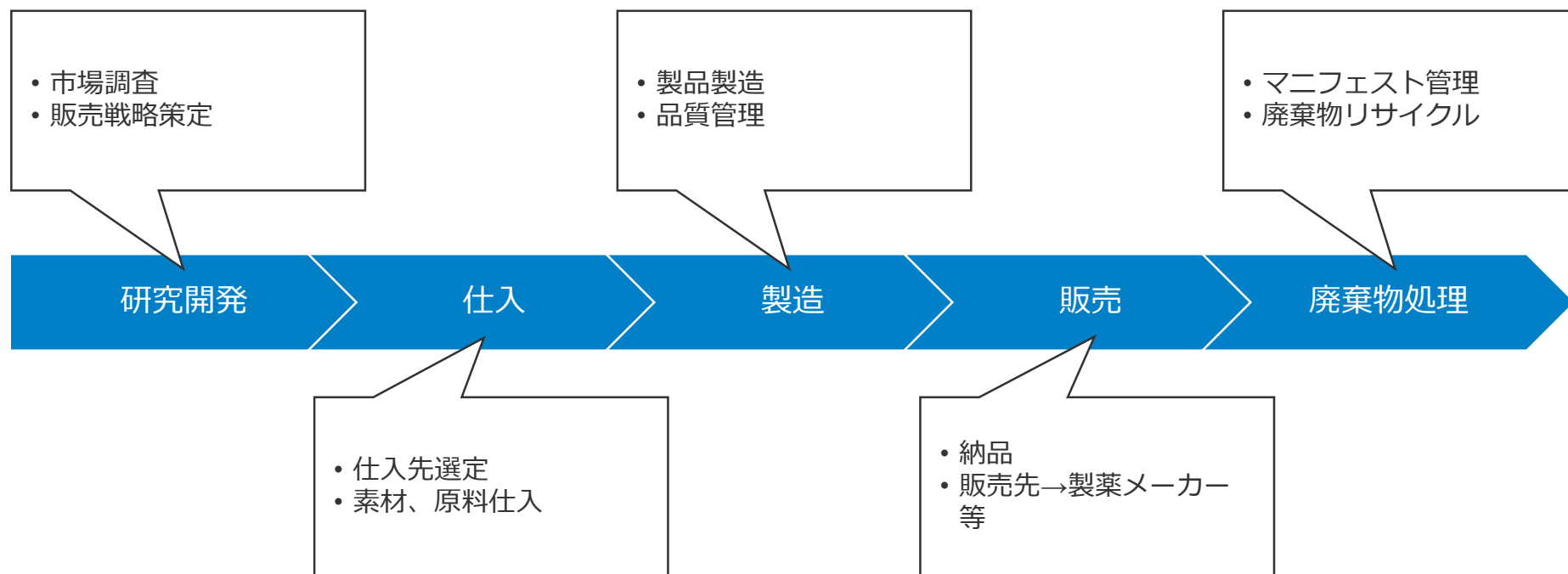
- 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料ならびに当社グループへのインタビューから特定しました

事業分野：医薬関連事業



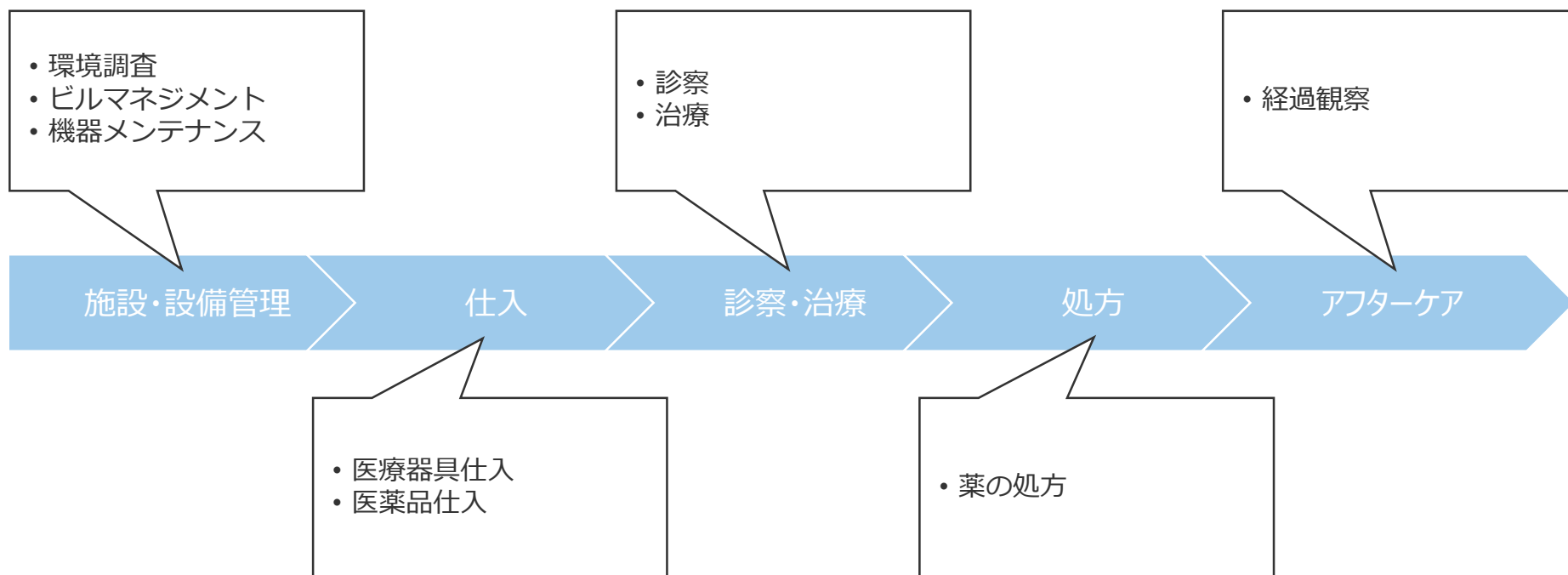
- 当社の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ（バリューチェーン）について、公表資料ならびに当社グループへのインタビューから特定しました

事業分野：ファーマパッケージング事業



- ・ 当社事業の川下に位置する病院経営のバリューチェーンの各要素について、一般的に想定される工程を吹き出し内に補記いたしました。

川下：病院経営



- ・ 特定した当社の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを抽出しました

医療関連事業 ⇒ ISIC : 3250 医療及び歯科用機器・備品製造業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足	(凡例)
		①	水	①		2 : 影響大
		②	食糧	②		1 : 影響あり
		③	住居	③		空 : 影響なし
歯、口腔の健康の貢献	2	④	健康・衛生	④		
		⑤	教育	⑤		
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1	健康と安全に関する条件
		⑦	エネルギー	⑦		
		⑧	移動手段	⑧		
		⑨	情報	⑨		
		⑩	文化・伝統	⑩		
		⑪	人格と人の安全保障	⑪		
		⑫	正義	⑫		
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬		
		⑭	水（質）	⑭	1	汚染の一因となる可能性
		⑮	大気	⑮	1	汚染の一因となる可能性
		⑯	土壌	⑯	1	汚染の一因となる可能性
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰		
		⑱	資源効率・安全性	⑱	1	エネルギー、水、金属、鉱物、化学物質
		⑲	気候	⑲	1	GHG排出
		⑳	廃棄物	㉑	1	工程、設備老朽による廃棄物
健全な経済の一部である製造業	1	㉑	包摂的で健全な経済	㉑		
		㉒	経済収束	㉒		

- ・ 特定した当社の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを抽出しました

医薬関連事業 ⇒ ISIC : 2100 医薬品、薬用化学品及び植物性薬品製造業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足	(凡例)
		①	水	①		2 : 影響大
		②	食糧	②		1 : 影響あり
		③	住居	③		空 : 影響なし
健康への貢献	2	④	健康・衛生	④		
		⑤	教育	⑤		
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 労働条件	
		⑦	エネルギー	⑦		
		⑧	移動手段	⑧		
		⑨	情報	⑨		
		⑩	文化・伝統	⑩		
		⑪	人格と人の安全保障	⑪		
		⑫	正義	⑫		
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬		
		⑭	水（質）	⑭	1 汚染の一因となる可能性	
		⑮	大気	⑮	1 汚染の一因となる可能性	
		⑯	土壌	⑯		
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰		
		⑱	資源効率・安全性	⑱	1 エネルギー、水	
		⑲	気候	⑲	1 GHG排出	
		⑳	廃棄物	㉑	1 工程、設備老朽による廃棄物	
健全な経済の一部である製造業	1	㉑	包摂的で健全な経済	㉑		
		㉒	経済収束	㉒		

- ・ 特定した当社の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを抽出しました

ファーマパッケージング事業 ⇒ ISIC : 2310 ガラス及びガラス製品製造業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足	(凡例)
		①	水	①		2 : 影響大
		②	食糧	②		1 : 影響あり
住居への貢献	1	③	住居	③		空 : 影響なし
		④	健康・衛生	④		
		⑤	教育	⑤		
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 事故	
		⑦	エネルギー	⑦		
		⑧	移動手段	⑧		
		⑨	情報	⑨		
		⑩	文化・伝統	⑩		
		⑪	人格と人の安全保障	⑪		
		⑫	正義	⑫		
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬		
		⑭	水（質）	⑭	2 汚染の一因となる可能性	
		⑮	大気	⑮	1 汚染の一因となる可能性	
		⑯	土壌	⑯	2 土壌汚染	
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰		
		⑱	資源効率・安全性	⑱	1 エネルギー、水、砂	
		⑲	気候	⑲	1 GHG排出	
		⑳	廃棄物	㉑	1 工程、設備老朽による廃棄物	
健全な経済の一部である製造業、様々な分野のサプライチェーンのサポート	1	㉑	包摂的で健全な経済	㉑		
		㉒	経済収束	㉒		

- ・ 特定した川下の病院経営について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを抽出しました

病院経営 ⇒ ISIC：8610 病院事業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー			NI	NI補足	(凡例)
		①	水	①			2：影響大
		②	食糧	②			1：影響あり
		③	住居	③			空：影響なし
健康へのアクセス	2	④	健康・衛生	④			
		⑤	教育	⑤			
生計の維持	2	⑥	雇用	⑥	1	健康、安全、労働に関する条件	
		⑦	エネルギー	⑦			
		⑧	移動手段	⑧			
		⑨	情報	⑨			
		⑩	文化・伝統	⑩			
		⑪	人格と人の安全保障	⑪			
		⑫	正義	⑫			
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬			
		⑭	水（質）	⑭			
		⑮	大気	⑮			
		⑯	土壌	⑯			
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰			
		⑱	資源効率・安全性	⑱			
		⑲	気候	⑲	1	建物・施設に関連した排出	
		⑳	廃棄物	㉑	1	廃棄物処理（有毒廃棄物を含む）	
		㉑	包摂的で健全な経済	㉑	1	経済活動の促進	
		㉒	経済収束	㉒			

インパクトマッピング（一覧）

バリューチェーン
分析

インパクト
マッピング

インパクトの
特定

目標・KPIの
設定

インパクトカテゴリー		当社						川下	
		医療関連		医薬関連		ファーマパッケージング		病院経営	
		PI	NI	PI	NI	PI	NI	PI	NI
入手可能性、アクセス可能性、 手ごろさ、品質（一連の固有の 特徴がニーズを満たす程度）	①								
	②								
	③					1			
	④	2		2				2	
	⑤								
	⑥	1	1	1	1	1	1	2	1
	⑦								
	⑧								
	⑨								
	⑩								
	⑪								
	⑫								
	⑬								
質（物理的・化学的構成・性質） の有効利用	⑭		1		1		2		
	⑮		1		1		1		
	⑯		1				2		
	⑰								
	⑱		1		1		1		
	⑲		1		1		1		1
	⑳		1		1		1		1
人と社会のための経済的価値創造	㉑	1		1		1			1
	㉒								

（凡例）PI：ポジティブ・インパクト、NI：ネガティブ・インパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

- インパクトマッピングの22項目のカテゴリとSDGsは、以下のように対応しています

		SDGs																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
インパクトカテゴリー																		
①	水						●											
②	食糧		●															
③	住居											●						
④	健康・衛生			●														
⑤	教育				●													
⑥	雇用								●									
⑦	エネルギー							●										
⑧	移動手段											●						
⑨	情報									●								
⑩	文化・伝統											●						
⑪	人格と人の安全保障										●							
⑫	正義																●	
⑬	強固な制度・平和・安定																●	
⑭	水（質）						●											
⑮	大気			●														
⑯	土壌																●	
⑰	生物多様性と生態系サービス														●	●		
⑱	資源効率・安全性							●					●					
⑲	気候													●				
⑳	廃棄物												●					
㉑	包摂的で健全な経済					●			●									
㉒	経済収束	●																●

出所：環境省「インパクトファイナンスの基本的考え方」より当行作成

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

医療関連事業（ISIC：3250 医療及び歯科用機器・備品製造業）

ポジティブインパクト



- 歯、口腔の健康の貢献



- 健全な経済の一部である製造業



- 生計の維持
- 健全な経済の一部である製造業

川下：病院経営（ISIC：8610 病院事業）



- 健康へのアクセス



- 生計の維持

ネガティブインパクト



- 汚染の一因となる可能性（大気）



- 汚染の一因となる可能性（水）



- エネルギー、水、金属、鉱物、化学物質



- 健康と安全に関する条件



- エネルギー、水、金属、鉱物、化学物質
- 工程、設備老朽による廃棄物



- GHG排出



- 汚染の一因となる可能性（土壌）

川下：病院経営（ISIC：8610 病院事業）



- 経済活動の促進



- 廃棄物処理（有毒廃棄物を含む）



- 経済活動の促進
- 健康、安全、労働に関する条件



- 建物・施設に関連した排出

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

医薬関連事業（ISIC：2100 医薬品、薬用化学品及び植物性薬品製造業）

ポジティブインパクト



- 健康への貢献



- 健全な経済の一部である製造業



- 生計の維持
- 健全な経済の一部である製造業

川下：病院経営（ISIC：8610 病院事業）



- 健康へのアクセス



- 生計の維持

ネガティブインパクト



- 汚染の一因となる可能性（大気）



- 汚染の一因となる可能性（水）



- エネルギー、水



- 労働条件



- エネルギー、水
- 工程、設備老朽による廃棄物



- GHG排出

川下：病院経営（ISIC：8610 病院事業）



- 経済活動の促進



- 廃棄物処理（有毒廃棄物を含む）



- 経済活動の促進
- 健康、安全、労働に関する条件



- 建物・施設に関連した排出

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

ファーマパッケージング事業（ISIC：2310 ガラス及びガラス製品製造業）

ポジティブインパクト



- 健全な経済の一部、様々な分野のサプライチェーンのサポート



- 健全な経済の一部、様々な分野のサプライチェーンのサポート
- 生計の維持



- 住居への貢献

川下：病院経営（ISIC：8610 病院事業）



- 健康へのアクセス



- 生計の維持

ネガティブインパクト



- 汚染の一因となる可能性（大気）



- 汚染の一因となる可能性（水）



- エネルギー、水、砂



- 事故



- エネルギー、水、砂
- 工程、設備老朽による廃棄物



- GHG排出



- 土壌汚染

川下：病院経営（ISIC：8610 病院事業）



- 経済活動の促進



- 廃棄物処理（有毒廃棄物を含む）



- 経済活動の促進
- 健康、安全、労働に関する条件



- 建物・施設に関連した排出

- 以上のような分析結果を踏まえ、インパクトマッピングにより特定されたインパクトについて、当社グループが定めるサステナビリティに関する考え方及び取組み等との整合性を踏まえ、目標・KPIを以下のように選択し、設定しました。

インパクト	目標	KPI	関連するSDGs
健康（PI）	海外医療機器販売数 前年対比増加	海外医療機器販売数増加率※	
資源効率・安全性、気候（NI）	GHG排出量 2030年度基準年度比 ▲37.8%	GHG排出量削減率（2021年度比）	  

（凡例）PI：ポジティブインパクトの拡大、NI：ネガティブインパクトの抑制

※当社のAnnual Report内にあるソーシャルボンドレポーティングにて開示されているアウトカム指標です。
当社が掲げるSDGsに対する取組み「地理的に受診困難な患者様へ治療の提供」の達成を、当該目標及びKPIによってモニタリングしてまいります。

なお、本件は当社が策定したソーシャルファイナンス・フレームワークにおいてソーシャルローンとしても評価を受けております。



ご留意いただきたい事項

- 本評価書の内容は、あおぞら銀行がその裁量により信頼できると判断した現時点で入手可能な公表資料や借入人へのヒアリングを通じて収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估し作成されたものですが、あおぞら銀行は、当該情報の正確性、適時性、網羅性、完全性及び特定目的への適合性その他一切の事項について表明または保証するものではなく、当該情報を使用した結果について一切の責任を負いません。
- あおぞら銀行は、法律、会計、税務等の専門的資格を求められる内容に関しアドバイスをを行う立場にありません。これらの専門的内容等につきましては、独立したそれぞれの専門家にご相談願います。
- 本評価書に係る一切の権利はあおぞら銀行が保有しています。本評価書の全部または一部をあおぞら銀行に無断で複製、翻案、改変等することは禁止されています。